

## NYマーケットレポート (2015年12月16日)

NY市場では、米FOMCを控えて様子見ムードも強く、序盤からやや限定的な動きとなった。そして、注目のFOMCでは、2006年6月以来、9年半ぶりに利上げが決定されたことを受けて、発表直後にドルは上昇する動きとなった。しかし、予想通りだったことや、追加の利上げは緩やかとの見通しが示されたことから、ドルは主要通貨に対して下落する場面もあった。また、株価が大きく上昇する動きとなったことや、米債利回りが上昇したことを受けて、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル/円も堅調な動きとなった。

### 2015/12/16 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	121.94	122.02	121.60
EUR/JPY	133.38	133.50	132.89
GBP/JPY	183.51	183.62	182.86
AUD/JPY	87.76	87.90	87.45
EUR/USD	1.0940	1.0960	1.0923

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.12	121.74
EUR/JPY	133.45	132.90
GBP/JPY	183.56	182.60
AUD/JPY	87.83	87.56
EUR/USD	1.0948	1.0913

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19049.91	+484.01
ハンセン指数	21701.21	+426.84
上海総合	3516.19	+5.83
韓国総合指数	1969.40	+36.43
豪ASX200	5028.45	+118.89
インドSENSEX指数	25494.37	+173.93
シンガポールST指数	2840.92	+25.40

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6061.19	+43.40
仏CAC40	4624.67	+10.27
独DAX	10469.26	+18.88
ST欧州600	360.43	+0.85
西IBEX35指数	9711.00	-0.60
伊FTSE MIB指数	21210.23	-62.45
南ア全株指数	48428.77	+347.06

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.21	122.44	121.39
EUR/JPY	133.34	133.78	132.93
GBP/JPY	183.36	183.75	182.53
AUD/JPY	88.22	88.51	87.57
NZD/JPY	82.89	83.08	82.01
EUR/USD	1.0911	1.1012	1.0889
AUD/USD	0.7219	0.7280	0.7177

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17749.09	+224.18
S&P500	2073.07	+29.66
NASDAQ	5071.13	+75.78
日経225 (CME)	19320	+475
🇨🇦 トロント総合	13166.08	+246.51
🇧🇷 ボルサ指数	43429.72	+524.52
🇲🇽 ポベスバ指数	45015.84	+143.38

#### 12/17 経済指標スケジュール

08:50	【日】11月貿易収支
09:30	【シンガポール】11月輸出
09:30	【シンガポール】11月電子機器輸出
17:30	【スウェーデン】11月失業率
17:30	【香港】11月失業率
18:00	【欧】欧州中銀 経済報告
18:00	【独】12月IFO[景気動向]
18:00	【ノルウェー】政策金利発表
18:30	【英】11月小売売上高指数
18:30	【南ア】11月生産者物価指数
19:00	【欧】3Q労働コスト
19:00	【欧】10月建設支出
20:00	【英】12月CBI企業動向調査
22:00	【ポーランド】11月生産者物価指数
22:00	【ポーランド】11月小売売上高
22:30	【米】3Q経常収支
22:30	【米】新規失業保険申請件数
22:30	【米】失業保険継続受給者数
22:30	【米】12月フィラデルフィア連銀景況指数
00:00	【米】11月景気先行指標総合指数
04:00	【メキシコ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1076.80	+15.20
NY 原油	35.52	-1.83
CMEコーン	369.75	-7.50
CBOT 大豆	863.25	-4.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.01%	0.97%
3年債	1.34%	1.29%
5年債	1.74%	1.70%
7年債	2.10%	2.06%
10年債	2.29%	2.27%
30年債	3.01%	2.99%

#### 12/17 主要会議・講演・その他予定

- ・EU首脳会議 (～18日)
- ・米5年TIPS債入札

(出所:SBILM)

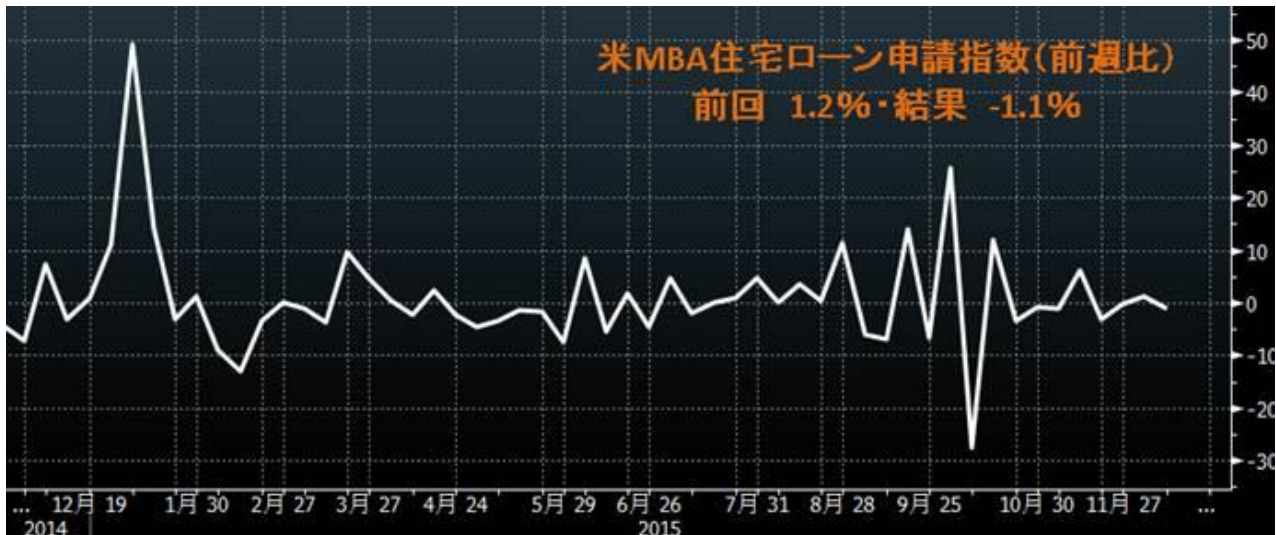
## NY 市場レポート

欧州タイム

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -1.1% (前回 1.2%)



(出所：ブルームバーグ)

### 指標結果データ

#### ◀MBA 住宅ローン申請指数▶

12/11・12/4・11/27・11/20・11/13・11/6・前年同期

申請指数・・・-1.1・1.2・-0.2・-3.2・6.2・-1.3・13.9

購入・・・-2.8・0.0・7.7・-0.5・11.9・0.1・28.4

借換え・・・1.4・3.5・-6.0・-4.8・2.3・-2.2・3.4

固定金利・・・-0.9・1.2・0.0・-3.3・6.5・-1.2・14.8

変動金利・・・-4.3・2.5・-3.7・-1.8・1.0・-2.7・1.8

(%)

ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30年・・・4.14・4.14・4.12・4.14・4.18・4.12

固定金利 15年・・・3.38・3.39・3.36・3.39・3.40・3.35

22:00

ドル/円 121.82 ユーロ/円 132.93 ユーロ/ドル 1.0915

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6077.06	+59.27	ダウ 先物ミニ	17549	+79
仏 CAC40	4653.80	+39.40	S&P 500 ミニ	2044.75	+7.75
独 DAX	10553.88	+103.50	NASDAQ 100 ミニ	4619.25	+18.25

(出所:SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月ポーランド雇用(前月比) 0.2%(予想 0.1%・前回 0.3%)

11月ポーランド雇用(前年比) 1.2%(予想 1.1%・前回 1.1%)

11月ポーランド平均総賃金(前年比) 4.0%(予想 3.9%・前回 3.3%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米住宅着工件数 117.3万件 (予想 113.0万件・前回 106.2万件)  
前回発表の106.0万件から106.2万件に修正

11月米住宅着工件数(前月比) 10.5% (予想 6.6%・前回 -12.0%)  
前回発表の-11.0%から-12.0%に修正

11月米建設許可件数 128.9万件 (予想 115.0万件・前回 116.1万件)  
前回発表の115.0万件から116.1万件に修正

11月米建設許可件数(前月比) 11.0% (予想 -1.0%・前回 5.1%)  
前回発表の4.1%から5.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



#### 経済指標データ

##### 《米住宅着工・許可件数》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
住宅着工件数	117.3	106.2	120.7	111.6	115.2	121.1
一戸建て住宅	76.8	71.4	74.1	73.4	75.9	68.7
集合住宅	40.5	34.8	46.6	38.2	39.3	52.4
許可件数	128.9	116.1	110.5	116.1	113.0	133.7
一戸建て住宅	72.3	71.5	69.4	69.9	68.0	69.2
集合住宅	56.6	44.6	41.1	46.2	45.0	64.5

##### 前月比 (%)

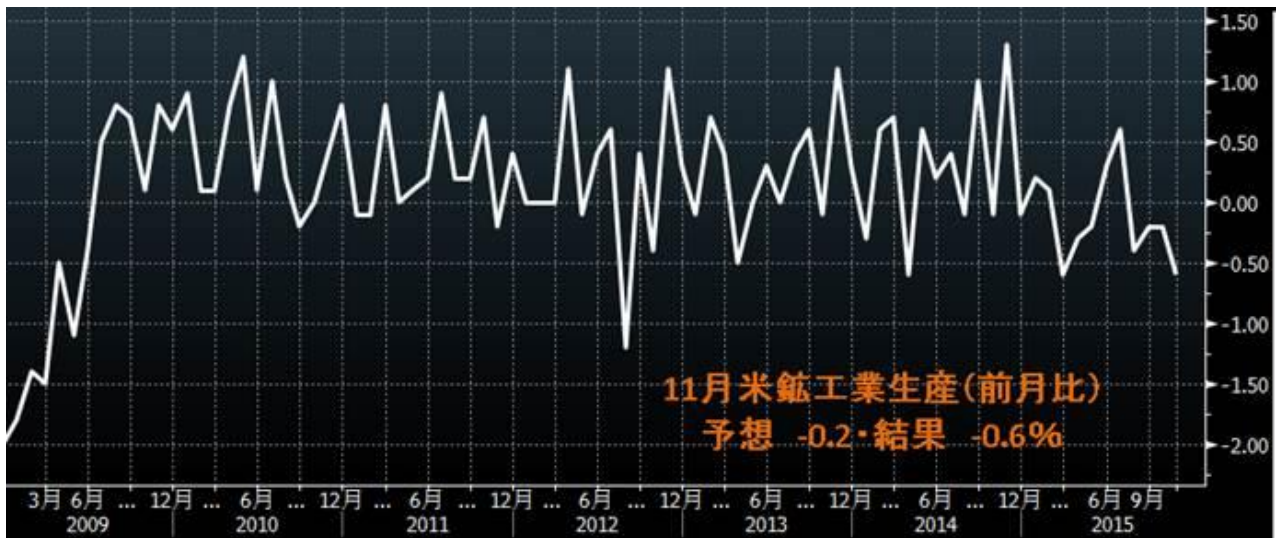
住宅着工	10.5	-12.0	8.2	-3.1	-4.9	13.0
住宅建設許可	11.0	5.1	-4.8	2.7	-15.5	7.0

23 : 15

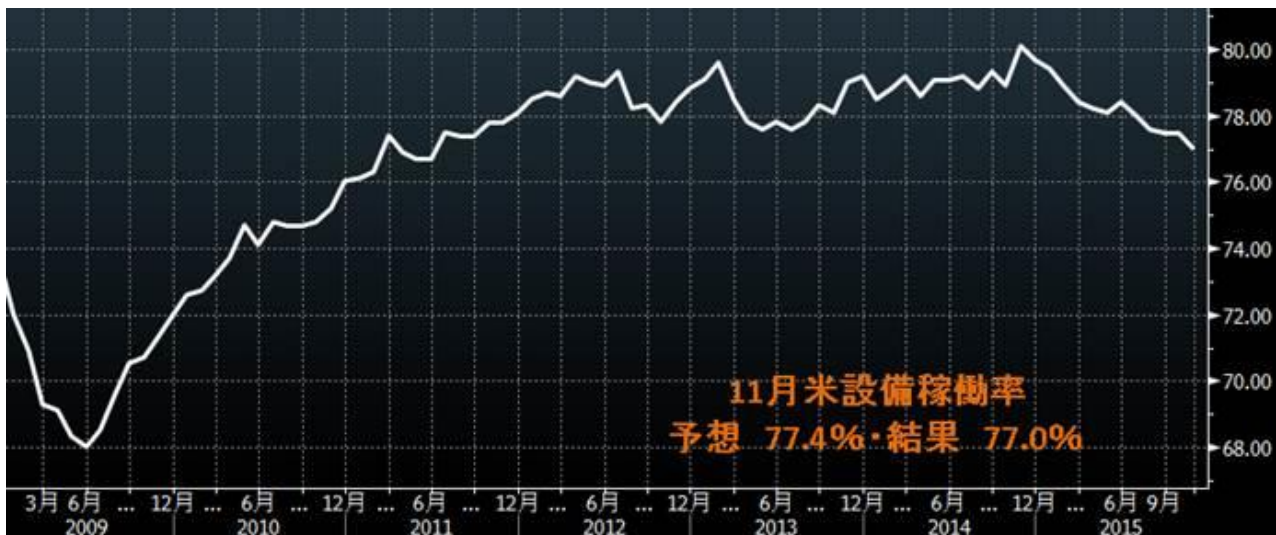
##### 《 経済指標の結果 》

11月米鉱工業生産 (前月比) -0.6% (予想 -0.2%・前回 -0.4%)  
 前回発表の-0.2%から-0.4%に修正

11月米設備稼働率 77.0% (予想 77.4%・前回 77.5%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

**指標結果データ**

《米鉱工業生産・設備稼働率》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
鉱工業生産	-0.6	-0.4	-0.1	0.2	0.8	0.0
製造業	0.0	0.3	-0.2	-0.1	1.0	-0.2
鉱業	-1.1	-2.4	-1.3	0.3	1.2	-0.1
最終財	-0.3	-0.4	-0.3	0.4	1.2	-0.1
原材料	-0.8	-0.7	0.0	-0.3	0.7	-0.1
設備稼働率	77.0	77.5	77.9	78.1	78.0	77.5
製造業	76.2	76.3	76.1	76.4	76.5	75.8
鉱業	79.4	80.5	82.7	84.0	84.0	83.2

23 : 35

ブラジルをジャンク級に格下げ、見通しは『ネガティブ』～欧州格付け会社



(出所：ブルームバーグ)

23 : 37

米主要株価

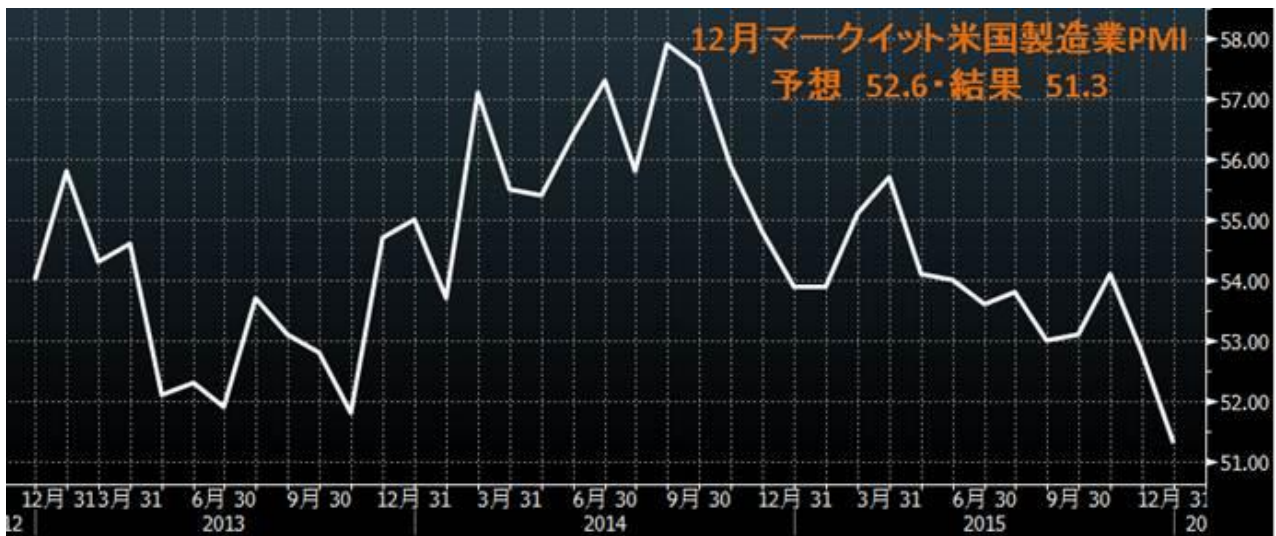
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17667.11	+142.20
ナスダック	5032.54	+37.19

(出所：SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月マークイット米国製造業 PMI 51.3 (予想 52.6・前回 52.8)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 30

#### 《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・480 万バレル増加  
ガソリン在庫・・・173 万バレル増加  
留出油在庫・・・256 万バレル増加

0 : 35

#### 《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米 FOMC の結果発表を午後控え、利上げに踏み切るとの思惑が拡大。利上げ実施の環境が整うほど米景気が回復しているとの見方から、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 165 ドル高まで上昇する動きとなった。

#### 《 経済指標のポイント 》

(1) 11 月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比+10.5%の 117.3 万件となり、2 ヶ月ぶりのプラスとなった。前年同月比では+16.5%。主力の一戸建て住宅が高水準となったことで、全体を押し上げる結果となった。また、堅調さの目安とされる 100 万件は、8 ヶ月連続で上回った。

①着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比+11.0%の 128.9 万件となり、2010 年 12 月以来の高い伸びとなった。前年同月比では+19.5%。

②一戸建て住宅が前月比+7.6%の 76.8 万件となり、戸数ベースで 2008 年 1 月以来の高水準。それ以外の集合住宅は+16.4%の 40.5 万件。

③地域別では、最大市場の南部が+21.3%、西部は+6.3%、北東部は-8.5%、中西部は横ばいだった。

(2) 11 月の米鉱工業生産は、前月比-0.6%となり、3 ヶ月連続のマイナスとなった。例年より気温が高かったことで暖房需要が弱く、電力・ガスが減速したことが影響した。

①鉱業が-1.1%と 3 ヶ月連続のマイナス、電力・ガスは-4.3%で 2 ヶ月連続のマイナス、製造業は横ばいだった。



②製造業では、主力の自動車・同部品が-1.0%と3ヵ月ぶりのマイナス、電子機器・家電も-1.3%となった。一方、一般機械は+0.1%と3ヵ月ぶりのプラス、石油・石炭製品も+0.4%となった。

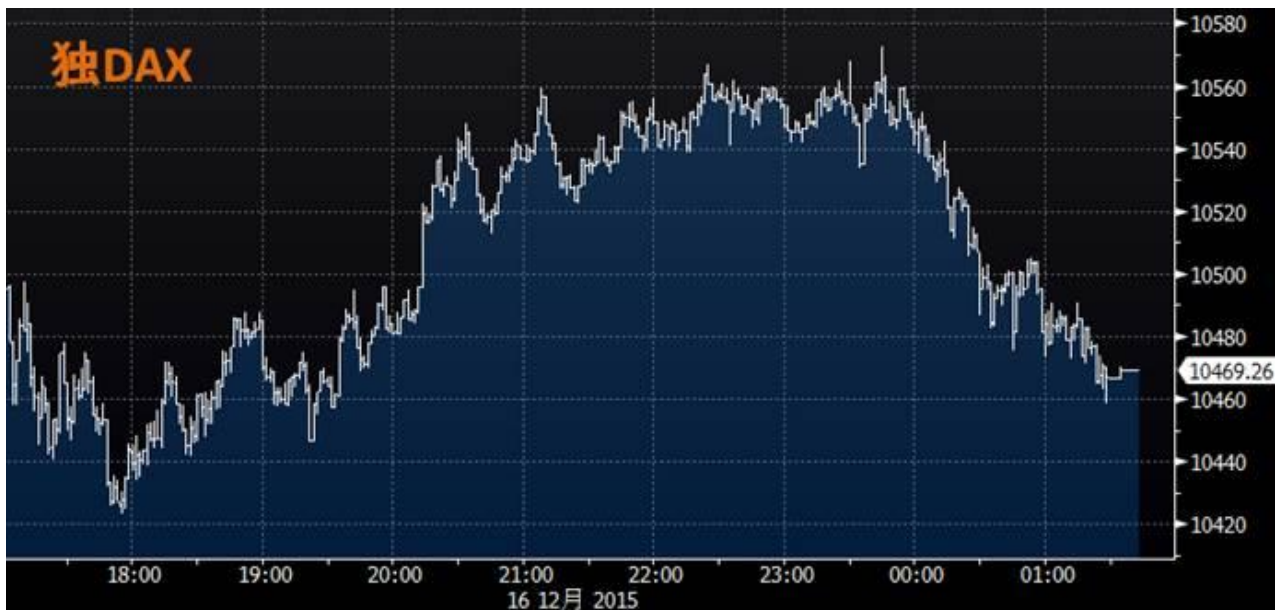
③設備稼働率は、前月比-0.5ポイントの77.0%となり、3ヵ月連続の低下となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6061.19	+43.40
仏 CAC40	4624.67	+10.27
独 DAX	10469.26	+18.88
ストック欧州 600 指数	360.43	+0.85
ユーロファースト 300 指数	1415.72	+4.04
スペイン IBEX35 指数	9711.00	-0.60
イタリア FTSE MIB 指数	21210.23	-62.45
南ア アフリカ全株指数	48428.77	+347.06

(出所: SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米 FOMC が利上げに踏み切ることで不透明感が払拭され、市場が落ち着くとの期待感を背景に、主要株価は続伸となった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17567.53 (+42.62)、S&P500 2048.31 (+4.90) ナスダック 5011.75 (+16.40)

#### 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、利上げ決定が見込まれる米 FOMC の結果発表を午後に控え、米国債の売りが先行した。ただ、FOMC 声明で今後の利上げペースは緩やかになるとの見通しを示すとの見方から、下げ幅は限定的となっ

た。政策金利の動向に敏感な2年債利回りは、一時1.00%まで上昇し、2010年5月以来約5年7ヵ月ぶりに1%台をつけた。

午前の利回りは、30年債が3.02%（前日2.99%）、10年債が2.30%（2.27%）、7年債が2.10%（2.05%）、5年債が1.74%（1.70%）、3年債が1.33%（1.29%）、2年債が0.99%（0.97%）。

4:00

#### ◀ 経済指標の結果 ▶

FOMC 政策金利 0.25%-0.50%（予想 0.25%-0.50%・前回 0.00%-0.25%）



（出所：ブルームバーグ）

#### FOMC

- ・「状況は『緩やかな』利上げのみ正当化する」
- ・「2016年末のFF金利中央値1.4%、9月予測と変わらず」
- ・「実際の金利軌道は経済見通しとデータ次第に」
- ・「経済と雇用見通しへのリスク均衡と判断」
- ・「今回の利上げ後の金融政策は引き続き緩和的に」
- ・「インフレが2%に戻ると合理的な確信得た」
- ・「公定歩合を1%に引き上げ」
- ・「2016年失業率は4.7%、9月時は4.8%」
- ・「2016年PCE価格指数は1.6%上昇、前回1.7%上昇」

#### FOMC 予測

- ・「長期FF金利は3.5%で前回と変わらず」
- ・「長期失業率は4.9%で据え置き」
- ・「2016年GDPは+2.4%、9月は+2.3%」

4 : 45

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長～定例会見

- ・「この日の決定で特別な期間の終わりを刻んだ」
- ・「FOMC の行動は経済の著しい進展を認識した結果」
- ・「金利正常化のプロセスは緩やかなものになるだろう」
- ・「賃金の伸びが持続的に上向くのはまだこれから」
  
- ・「純輸出はドル相場や国外成長に抑制されている」
- ・「緩やかな金利調整、緩やかな成長を予測」
- ・「ドルの上昇もインフレ圧迫要因となっている」
- ・「政策スタンスは引き続き緩和的」
  
- ・「FF 金利の中立金利は歴史的基準に比べて低い」
- ・「中立金利は時間とともに徐々に上昇していくべきだ」
- ・「金利上昇ペースはデータ次第」
- ・「当局は市場を注意深く観察、手段を調整する可能性」
  
- ・「金利変更は 25 ベーシスポイントに過ぎない」
- ・「中立は政策目標ではない、指標としては有益」

4 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 15.20 ドル高の 1 オンス=1076.80 ドルで取引を終了した。

5 : 15

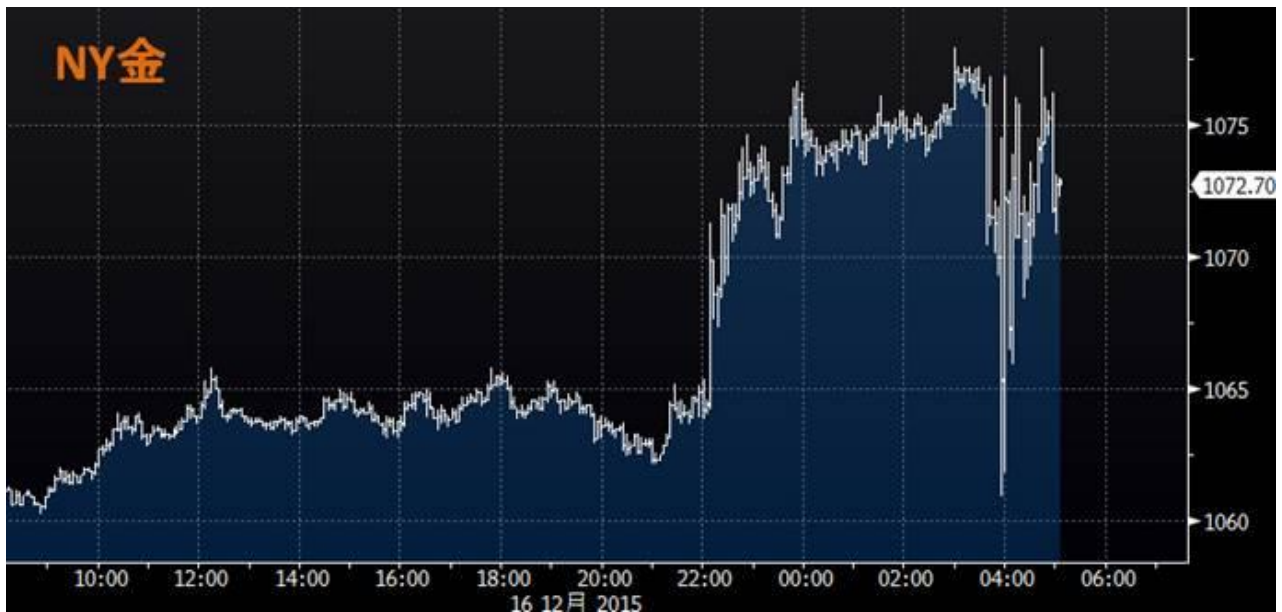
NY 原油は、中心限月が前日比 1.83 ドル安の 1 バレル=35.52 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1076.80	+15.20
NY 原油	35.52	-1.83

(出所 : SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

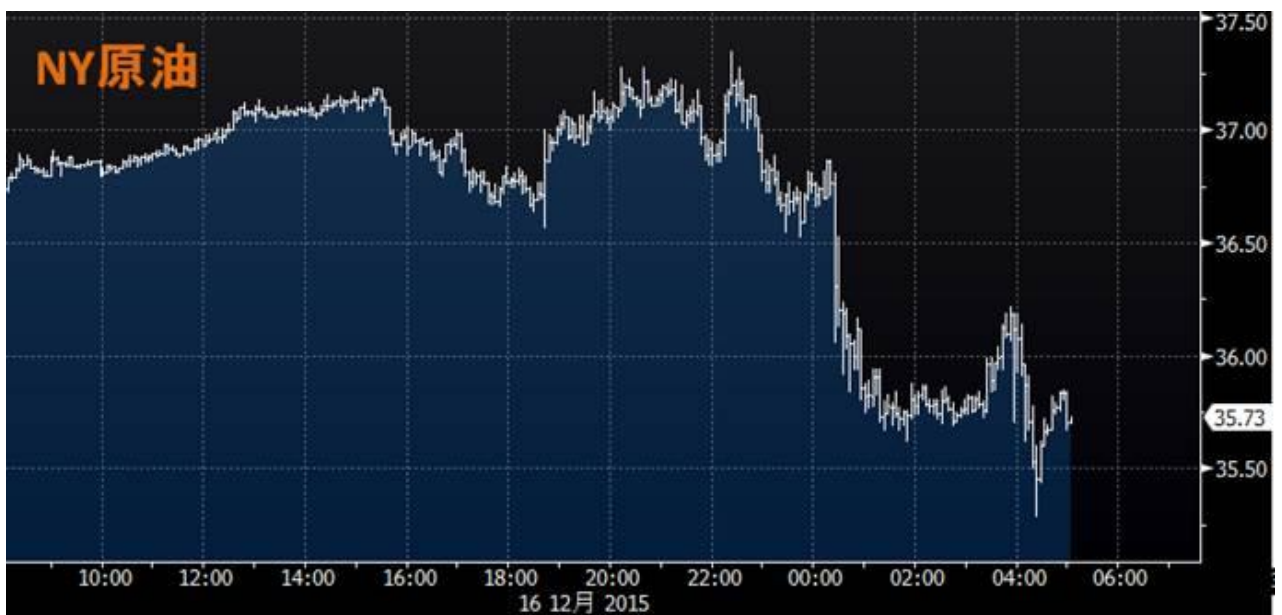
NY 金は、米 FOMC の結果発表を受けて、今後の金利上昇は想定よりも緩やかなペースになるとの見方が広がり、金を買われた。結果発表を受けて、時間外取引では一段高になる場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、EIA(米エネルギー情報局)が発表した石油統計で原油在庫が増えたことが嫌気され、売りが先行した。また、FOMCで利上げを決定すればドルが上昇するとの見方も、ドル建て原油を圧迫した。



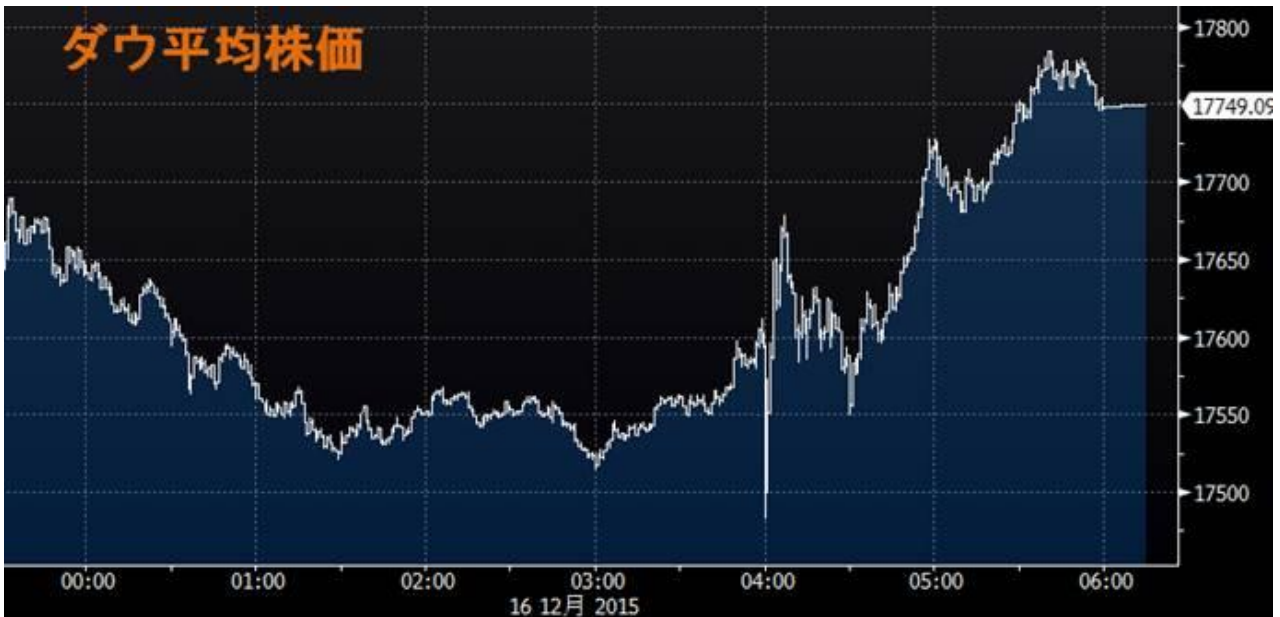
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17749.09	+224.18	17784.36	17483.68
S&P500種	2073.07	+29.66	2076.72	2042.43
ナスダック	5071.13	75.78	5078.99	4992.63

(出所：SBILM)

### 《米株式市場》

米株式市場は、米 FOMC の結果発表を午後に控え、利上げに踏み切るとの思惑が拡大。利上げ実施の環境が整うほど米景気が回復しているとの見方から、主要株価は堅調な動きとなった。その後、マイナス圏まで下落する場面があったものの、終盤には軒並み大きく上昇する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 165 ドル高まで上昇する動きとなった。その後、マイナス圏まで下落したものの、終盤には 259 ドル高まで上昇する動きとなった。



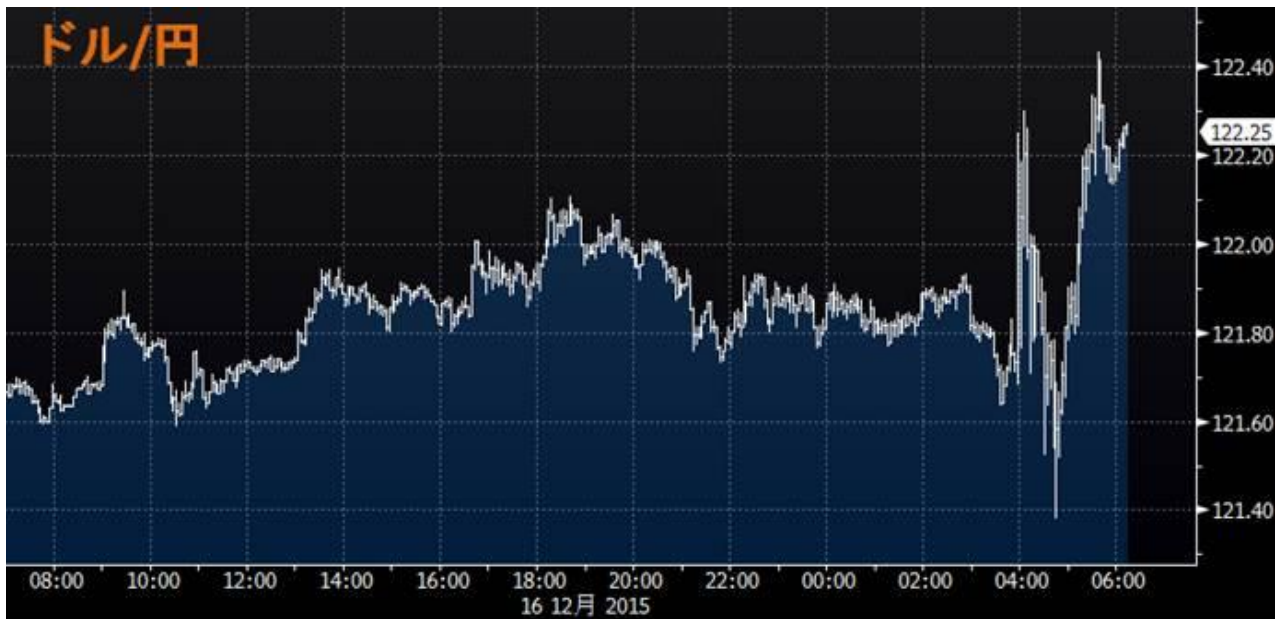
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.21	122.44	121.39
EUR/JPY	133.34	133.78	132.93
GBP/JPY	183.36	183.75	182.53
AUD/JPY	88.22	88.51	87.57
NZD/JPY	82.89	83.08	82.01
EUR/USD	1.0911	1.1012	1.0889
AUD/USD	0.7219	0.7280	0.7177

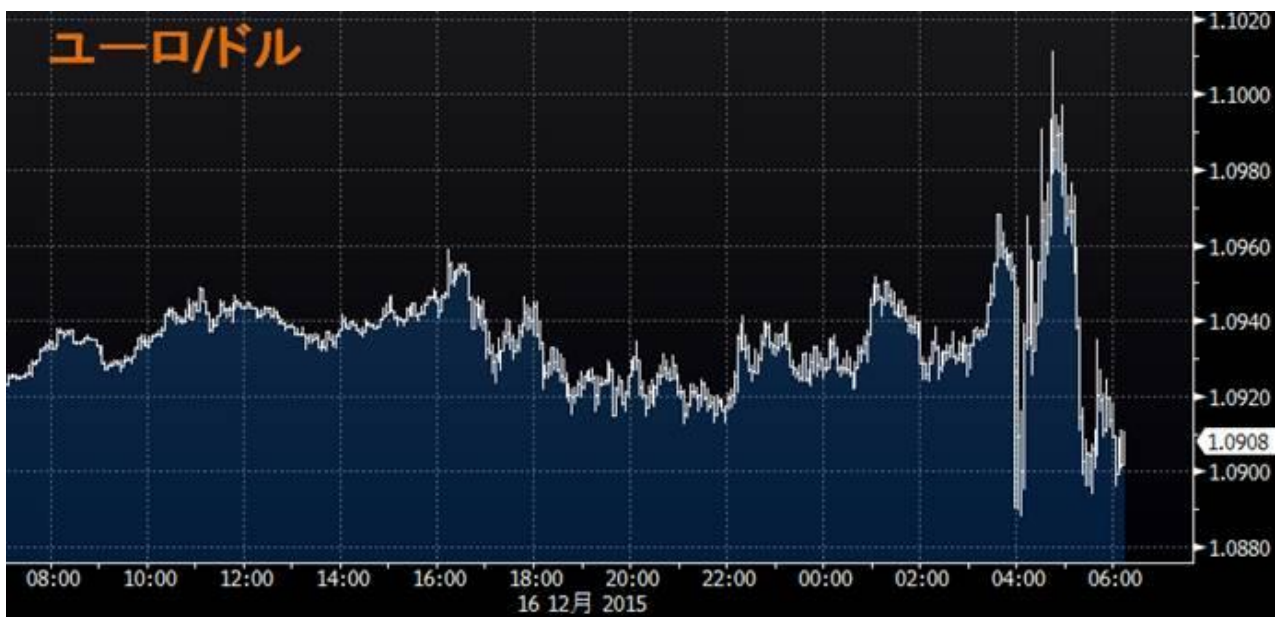
(出所：SBILM)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は FOMC の政策発表を控えて様子見ムードも強く、やや限定的な動きとなった。そして、FOMC では利上げが決定されたことから、ドルは一時上昇する動きとなったものの、予想通りの結果であり、会見での内容を受けて、下落する動きも見られた。終盤には、株価が大きく上昇する動きとなったことから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。